

投稿規定

● 投稿論文

産婦人科に関連する領域の原稿で、すべて実地臨床に沿った論文に限ります。

また、他誌への投稿中の論文は御遠慮下さい。

● 原稿の採否について

- ・原稿の採否は編集委員会にて採否決定されます。
- ・編集方針に従って、原稿の加筆・削除・改稿をお願いする事があります。
- ・採否の結果はご通知いたします。
- ・掲載料は原則として無料です。

● 論文の種類と原稿枚数 (図表含)

投稿論文の種類と原稿枚数の目安は以下の通りです。

今日の話題：20枚 総説：20枚 原著：20枚
診療：20枚 臨床経験：20枚 治験：20枚
症例：15枚

なお、論文の掲載欄は、編集委員会にて決定させていただきます。

● 論文の書き方

- ・論文原稿は B5 判 400 字詰め、平仮名まじりの口語体、新かなづかいの横書きとします。
- ・本文の文字原稿データ入りのメディアを必ず添付してください。ラベルには、必ず原稿表題・執筆者名・使用機種 (ソフトウェア) 名を明記して下さい。
- ・プリントする時は、行間を十分 (ダブルスペースぐらい) にとって出力してください。
- ・原稿用紙の 1 枚目に、ご希望の掲載欄、次に表題・著者名 (9 名までとし、読み仮名を英文で記述する)・所属・役職の順で明記 (共著者の際は校正者を必ず指定) して下さい。
- ・すべての原稿には 250 字の要旨をつけて下さい。
- ・記述の順序 (原著論文)
要旨・はじめに・方法・成績・考按・おわりに・文献・図表 (写真) とする。
- ・単位、記号は cm, μ , m μ , g, mg, μ g, l, ml, $^{\circ}$ C, pH, など、活字体で明確にしてください。和文原稿の数字は算用数字を用いて下さい。
- ・英語のつづりは米国式 (例: center, estrogen, gynecology) で外国の人名、地名は原語のまま (活字体) で記載して下さい。

● 文献について

- ・文献引用は、論文に直接関係あるもの 20 編以内にとどめ、末尾に一括して引用した順に掲げて下さい。
- ・文献での著者名は 3 名までとし、論文の表題を必ず入れ、次のように記載して下さい。

(本文中では引用部位の右肩に文献番号¹⁾²⁾を必ずつけて下さい)。

- 1) 進 純郎, 小川秀臣, 萩谷奈津子, 他: 一絨毛膜性双胎の問題点. 産婦の実際, 42: 203-210, 1993.
- 2) 星 和彦, 柳田 薫, 佐藤 章: 男性不妊, 産婦人科学書 I (森 崇英ら編), pp508-520, 金原出版, 東京, 1994.
- 3) Gilstrap LC, Bawdon RE, Roberts SW, et al: The transfer of the nucleoside analog ganciclovir across the perfused human placenta. Am J Obstet Gynecol, 170: 967-973, 1994.
- 4) Nicolaidis KH, Gosden CM, Snijders RJM: Ultrasonographically detectable markers of fetal chromosomal defects (ed: Neilson JP, Chambers SE), pp41-82, Oxford University Press, 1993.

● 図・表・写真について

- ・図および表を引用の際は、図表に典拠を必ず明記して下さい。
- ・図、表および写真は、本文中に貼りつけず、必ず一枚ずつ別紙に添付して下さい。
- ・写真は、手札以上の鮮明なものとし、上下などをはっきり指定する。
- ・写真はなるべく jpg ファイル形式とし、解像度は 350dpi 以上をご用意下さい。
- ・カラーの使用には制限があります。
- ・写真の大きさは編集委員会に一任して下さい。
- ・図および写真は区別せず、通し番号を付記して下さい。
- ・図表の挿入される位置を原稿に明記して下さい。
- ・他誌掲載の英語の図表を引用する場合は、日本語にして下さい。
- ・他誌より図表を転載する場合は、出版元の許諾を得て下さい。

● 校正について

原稿の校正は、初校を著者校とします。校正に際しては文章の書き換え、追加、図表の移動などはご遠慮下さい。

● 別刷および贈呈誌について

- ・別刷は 30 部まで無料とします。
- ・31 部以上についての別刷は、その実費を著者負担とします。
- ・論文筆頭者に掲載誌を 1 部贈呈いたします。

● 原稿送付先

〒 113-8687 東京都文京区湯島 2-31-14

金原出版 (株) 雑誌部

「産婦人科の実際」編集室

TEL 03-3811-7165・FAX 03-3813-0288